

第 21 回カマラ会報編集委員会主催 川柳大会入選作品発表

三菱東京 UFJ 銀行 サンチャゴ支店

戎野 正純

新年あけましておめでとうございます。

2016 年、皆様いかがお過ごしでしょうか。昨年につき、川柳大会の講評を書かせていただくことになりました。本年もよろしくお願い申し上げます。

さて、2015 年、日本では大村さん、梶田さんのノーベル物理学賞受賞、ラグビー W 杯の歴史的 3 勝（五郎丸ポーズ…！）、北陸新幹線の開業などの明るいニュースの一方で、マンションの杭データ偽装、東京オリンピックのエンブレム盗作や新国立競技場の白紙撤回、イスラム国による日本人人質の殺害などもありました。

政治・経済のニュースでは、マイナンバーの導入や安保関連法の成立、TPP の大筋合意や 18 歳選挙権の決定なども今年の出来事です。

世界では、不安定な中東情勢を受けたパリの同時テロや欧州への難民流入、独 VW の排ガス規制不正やネパールの大地震、相次ぐ飛行機事故など暗いニュースが目立つ中、米国とキューバの 54 年ぶりの国交回復は大きなサプライズでした。ミャンマー総選挙のスー・チー氏圧勝なども報じられました。

チリでは北部での水害や南部での火山噴火、バルパライソの大火事など天災が目立つ年となりました。いろいろと苦労された方もいらっしゃるのではないのでしょうか。また、サンチャゴでは冬にもかかわらず雨が降らなかったため大気汚染が悪化し、自動車の通行規制が行われたのも記憶に新しいところです。

政治面では一族の土地売買スキャンダルや景気の悪化を背景としたバチェレ大統領の支持率急落なども大きなニュースとして取り上げられました。そんな中で、サッカー南米選手権のチリ初優勝はひとときわ明るいニュースでした。大会期間中のビダルの自動車事故や、優勝の立役者であったサンパオリ監督の解任問題など、予想外の展開も見られました。

さて、そんな 2015 年のチリ川柳、厳正な審査の結果、栄えある金賞に選ばれたのは次の一首です。

金賞 バスよりも 信号守る チリの犬
応募者 チリ住友商事 福原豊樹氏

昨年の銀賞に続いて、福原社長、金賞受賞です！おめでとうございます。（安心してください、本大会の選考は作者無記名で公正に行われております。）

つくづく犬は人間（飼い主）の写し鏡だと思いますが、チリの野良犬は不思議な存在です。人間になつくでもなく、かといって反抗するでもなく、人とは一定の距離を保ちつつ、ぼーっと独自の秩序で暮らしを維持しているようです。また、チリの人たちも野良犬を飼うことはないものの、一定の愛情はあるらしく、野犬駆除の話も聞かないですし（ただし野良犬はほとんどがオスなので何かあるのかもしれませんが）、野良犬に水やエサは適宜やっているようです。一度、バスに野良犬が乗車してきたので驚いていると、そのうち自分で降りていきました。この、何ともいえないクールな感じがチリの犬の特徴ではないかと思っています。かと思うと、突如走る車を追いかけて吠えかかったりもしてますよね…。

さて、この句のポイントは、不思議なチリの犬の生態をとらえているのに加えて、「バスよりも信号を守る」というのもポイントです。チリのバス、本っ当に信号守らないですよ。バスは信号も歩行者も車も無視して走りまくるので、皆さんくれぐれも気を付けてください。

銀賞 「パブロです」、偽名を使う、スタバにて

応募者 チリ住友商事 藤井翔氏

筆者一押しの句です。チリ住友商事、文芸路線が元禄文化ばりに咲き乱れています…他社の方も次回の川柳大会にはこぞってご応募ください！

チリでコーヒーといえば当地で 70 年の伝統を誇るネスカフェか、チリ的には断然カッコいい感じのスターバックスですが（サードウェイブはいつか来るんでしょうか。と耳知識だけで言ってみました）、みなさんは注文時に名前をどうされていますか？

作者の藤井さんのお名前は「Sho」、チリ人が発音したくない（できない？）音ナンバーワンの「Sh」シュ、なんですね。実は銀賞のこの句の前に、プレリュード（前奏曲）としても一句読まれていますので、その句と受賞句、2つ続けてどうぞ。

sh やて！ 3 回くらいで 諦める

「パブロです」、偽名を使う、スタバにて

ショウ！シュ！チョウじゃない、ショウ！と必死に3回訴え、そして通じず、あきらめた結果が、「…パブロです」。

この結論に至るまでの経緯に、悟りに近いものを感じます。

また、このパブロという、チリ人にもわかりやすいえ、チリ人とはかぶりにくい名前のチョイスが最高です。「クラウディオ」「カルロス」「クリスチャン」「フアン」「トマス」あた

りだと、名前が地元民とかぶってしまっしょうがないですよ。女性だと「パオラ」「アレハンドラ」「アンドレア」あたりが一般的な名前なので避けましょう。

筆者は当初オフィス近所のスタバで「マサ」と告げており、カウンターのお兄さんがなぜか顔と名前をめずらしがって覚えてくれたため、何も言わなくとも「オラ！マサ！」と笑顔で「本日のコーヒー」の Venti が出てきていたのですが幸せな時は続かないもので、彼がいなくなってからは店員さんに毎回「マ…？は？」と言われるのに疲れてしまいました。「エメアーエセアーMASA！」とチアリーダーばりにコールするのも試してみましたが、事態は混乱を招くばかりで、現在はエミリオと名乗っています。少しマイアミっぽい感じが気に入っています。

銀賞 Dios Mío! 銅価の下落を どうかして

応募者 JX 日鉱日石金属 山之口翔平氏

先ほどのスタバの句と同率の銀賞です。おめでとうございます。感嘆符「！」に激しい詠嘆の気持ちがあふれる句です。

チリでは徐々に、農産品や鮭など、輸出品が多様化しつつあるものの、銅は絶対的な主力商品、言わば吉野家における牛丼、Coco 壺番屋におけるカレーのようなものですよ。言わずもがなですが（ややこしくなるので松屋のカレギュウについては言及しません）。

2000 年代の前半から、中国における資源ニーズの増加や投資資金の流入により、資源価格が急騰し、銅価格もコンスタントに上がってきましたが、ここにきて中国の経済成長が鈍化していることを背景に、銅価格も急落しています。これはチリにとって大変なことですよ。

思わずこの状況で「Dios Mio!」（なんてこった！）と神頼みの気持ちも込みで叫びたくなる気持ちから、「どうかして」とベタなダジャレに着地するあたり、ホールインワンというか、川柳が収まるべきところに収まった安心感が何とも素敵です。

入選 ぼったくり!? チップと IVA(イバ)で 29(にじゅうきゅう)(%)

応募者 チリ日本ハム 澁谷雅孝氏

上の「Dios Mio!」の句同様、いきなり感情が「ぼったくり!?!」と炸裂したところからスタートしているのですが、その後の展開が理知的・分析的であり、かつ「IVA」「29」といった語彙を使いながら、しっかり七五調をキープしているあたりがぐっときます。

今まで「チリは外食高いよな…」くらいしかあまり考えたことがなかったんですけど、そ

うですよ。チップ 10%+IVA19%で、29%、約三分の一も本体価格から多く払ってるんですから、そりゃ高くなりますよ。しかも苦しみはチップ+IVA の 29 (%) = にじゅうきゅう = 二重苦！ Si Señor！これが残念な味だったりすると、もはや三重苦ですね。

サンチャゴの某ステーキ屋さんは通い詰めると-10%割引にしてくれるのですが、当然のように+10%のチップは払うので、結局メニュー額面通りの支払いとなります。これを相場用語では「往って来い」といいます（相場がある水準まで下がった後に、もとの水準まで上がること）。

入選 運転と 正反対の 仕事ぶり

応募者 タキイチリ 鳥羽裕氏

チリの運転ぶりと、仕事ぶりの強烈なコントラストが脳内リプレイされる句です。

チリ人の運転、荒いですよ！ぐいぐい加速し、「入れてやるかい！」「入ったるでえ」と仁義なく競り合う、いけずな車線変更（なぜか関西弁ですみません）、よく事故が起きないよな…とっていると、結構事故が起きています。筆者もチリで何度か完全にひっくり返った車を見ました（いわゆるビダル事故状態）。

一方で、職場ではなんというか、いい湯加減なんですよ。いつでもスマホ On、チャット On、遅刻上等！天上天下唯我独尊！

日本でも、バスや列車、飛行機などで、妙齢のおばさま方の集団が「ここで先に脱出しないと大変なことになる！」というテンションで出口に殺到され、どんだけ急いでるのよ…と思ったら、乗り物を降りた瞬間からゆらゆらと超低速モードに切り替わってあつけにとられる、ということがありますね。

どちらもイライラしたら負けだと思ってますが、大体負けてます。

以下に、全応募作品を掲載させていただきます。2015年、そうだったそうだった…と思いだされる句（「冬の朝 サマータイムで 真っ暗だ」「アンデスが スモッグ越しに 霞むンデス」）、チリの情勢にしっかり日本の流行語を取り入れた句（「トイレット ペーパー『あつ高いんだからあ』」）などなど、受賞作品に負けず劣らず読み応え満載ですので、ぜひお楽しみください。皆さんの 2016年、チリで様々な楽しい出来事が起き、思わず川柳を書きたくなるような充実した年になることをお祈りしております。

以上、スタバからエミリオがお届けしました。

第 21 回川柳大会応募作品一覧

1	ストライキ パロディーならぬ Paro un mes
2	サードウェイブ? こちとら毎日 ネスカフェよ
3	風呂あがり 「安心してください」練習
4	トイレット ペーパー「あっ高いんだからあ」
5	Dios mío! 銅価の下落を どうかして
6	治安悪し! 言うわり今日も 千鳥足
7	脳内で エイヤーエイヤと リフレイン
8	空梅雨も 浮かぬ景気に 涙雨
9	いつできる?返事はいつでも mañana
10	運転と 正反対の 仕事ぶり
11	ぼったくり!? チップと ^{イバ} IVAで ^{にじゅうきゅう} 2 ⁹ (%)
12	興味ない スモッグだらけの コスタネラ
13	冬なのに まだまだ続く 夏時間
14	冬の朝 サマータイムで 真っ暗だ
15	揺れている 地震、経済 スト、平和
16	いつ?だれが? いつも不定詞 変化なし
17	意地悪か!? 車間狭めて 譲らない
18	週末は どこもかしこも レゲトンだ
19	夏の夜 レゲトンばかり 鳴り響く
20	「カッチャイ?」と 「ポ」さえつければ Como Chilenos
21	赤信号 子供の前でも 無視当然
22	塩分と 寿命の長さは 無関係?
23	ペルフェクト、どうしてそれが ペルフェクト?
24	スーパービエン、ホントにそれが スーパーかい?
25	日本にも、あったらいいな バケーション
26	帰宅早い! 今日はサッカー 代表戦
27	チリの冬 ダウン着込んで 外で酒
28	仕事より 家庭を優先 うらやましい
29	小切手よ お前はホントに 便利なの?

30	降れば降り 降らねば降らぬで 大騒ぎ
31	家族来て クリニカへの道 まず覚え
32	アルティロ！ すぐに来るのは あるていど
33	あれ、うまい！？ 甘すぎたはずの マンハール
34	Sh やて！ 3回くらいで 諦める
35	「パブロです」 偽名を使う スタバにて
36	La Roja が 掲げるコパは 白(シロ)色か
37	バスよりも 信号守る チリの犬
38	チリ国歌 メロディーラインは 未だ謎
39	アンデスの 雪で月知る 三年目
40	夏を発ち 冬に降り立つ 成田哉
41	明日やる 待てど暮らせど 明日は来ず
42	アンデスの 粉雪ふって 衣がえ
43	チリサッカー ブラジル・ペルーに 勝ったんだ
44	アンデスに 光が差して 雪とける
45	ぶどうがり 有名ワインが 大量に
46	せん風機 恋しい季節に なったかな
47	ふと見れば ぽつんと立ってる モアイ像
48	見わたせば アンデス山脈 どこまでも
49	アンデスは 夕日にかさなり うつくしく
50	チリの花 まっかなコピウエ いい香り
51	排気ガス たくさん出すぎて 灰色だ
52	よしゴール 反応大きい Los chilenos
53	僕の父 ワインはおいしい いつも言う
54	サッカーで みんなと叫ぶ viva chile!
55	チリ国旗 赤白青の 定番色
56	アンデスの お化粧姿 まいこさん
57	ビール飲み サッカー観戦 ゴールだけ
58	ありがとう かわいくないのに オラ！リンダ！
59	接客中 行列気にせず なぜスマホ？
60	アンデスが スモッグ越しに 霞むンデス